**OAA名古屋支部９月例会報告**

**2023年 9月9日 (土)**

**小牧市　今枝 優**

**１　最近発見された彗星の軌道要素（前回からの続き）**



* **彗星二つ紹介**

**C/2023 P1 (Nishimura)**

2023年8月11（UT）日に、静岡県掛川市の西村栄男さんによって発見された新彗星。

Epoch 2023 Sept. 13.0 TT = JTD 2460200.5

**C/2023 P1 (Nishimura)**

ダイアグラム, 概略図

自動的に生成された説明T = 2023 Sept.17.6417 TT

e = 0.996074

q = 0.225153 au

ω= 116.2886 °

Ω= 66.8343 °

i = 132.4769 °

　　 Q= 114.5 au

**γ**

P= 434 年

r(Ω) = 0.805 au

**×**

**昇**

r(℧) = 0.312 au

502 observations from 2023

軌道図はNASA/JPL Small-Body Database Look の Orbit Viewerにて作成

Jan.19 to 2023 Sept. 5

mean residual = 0.56″

＊9月7日4h26m頃、εLeoの西に7倍50mmの双眼鏡で姿を確認できた。

**(2) P/2015 XG422 (PANSTARRS)**

2016年3月にすばる望遠鏡によって撮影されたアーカイブイメージから、小惑星

2015 XG422の彗星活動が発見された。

Epoch 2016 Nov. 28.0 TT = JTD 2457720.5

T = 2016 Dec. 2.0874 TT

**C/2015XG422 (PANSTARRS)**

ダイアグラム, 図形

自動的に生成された説明e = 0.309740

q = 2.990538 au

**γ**

ω= 43.6149 °

Ω= 178.9861 °

i = 20.1951 °

　　 P = 9.0 年

**昇**

**×**

59 observations from 2015

Dec.13 to 2017 June 5

mean residual = 0.29″

※８惑星の摂動を含む

軌道図はNASA/JPL Small-Body Database Lookup の Orbit Viewerにて作成

**○木星への接近の可能性**

前述の軌道要素によると、この彗星は2010年11月12日前後に木星に0.3au程度まで接近した可能性がある。



**２　その他　大ざっぱな話し・・・西村彗星の前回の地球接近時は？**

前述の軌道要素によると、前回出現時の近日点通過は1589年の5月となる。前回はどのように見えたか、ステラナビゲータでちょっと調べてみた。

日時(地方標準時) 方位・高度 等級 地心距離 日心距離 　　星座

AD 1589/05/16 4:00:00 239.1ﾟ + 0.4ﾟ 5.2 1.324au 0.363au おひつじ

AD 1589/05/21 4:00:00 239.4ﾟ + 4.3ﾟ 3.3 1.104au 0.254au おひつじ

AD 1589/05/26 4:00:00 237.6ﾟ + 2.4ﾟ 2.3 0.849au 0.233au おうし

AD 1589/05/31 4:00:00 233.3ﾟ -11.6ﾟ 3.3 0.699au 0.325au おうし

AD 1589/06/05 4:00:00 228.8ﾟ -28.4ﾟ 4.8 0.704au 0.450au いっかくじゅう

AD 1589/06/10 4:00:00 226.2ﾟ -40.6ﾟ 6.1 0.804au 0.576au こいぬ